



2018年3月17日(土) 11:00

南葵音楽文庫閲覧室(和歌山県立図書館内)

□□□□□□

□□□□□□□□

□□□□□□□ 1-7-38

tel.073-436-9500



はじめに:

「こどもたちのための音楽」コーナー

- 南葵音楽文庫の中から、「こどもたちのための音楽」を紹介
- 別名 ”南葵チルドレンズ・コーナー”
- コーナーのマーク: ゾウさん



このマークの由来は……?

<https://regardinggardening.com/2017/03/>

[sound-of-the-season-claude-debussys-enchanting-music-for-spring/](https://regardinggardening.com/2017/03/sound-of-the-season-claude-debussys-enchanting-music-for-spring/)

1. ドビュッシー 《子どもの領分》

- ドビュッシー (Claude Debussy 1862-1918) はフランスの作曲家。今年没後 100 年。
- 《子どもの領分》 Children's Corner は 1908 年作曲。デュラン社から刊行。
娘クロード・エンマ (愛称シュウシュウ、1905 年生まれ) に献呈。
- 題名は英語。全 6 曲からなるピアノ曲集。 Cf. ドビュッシーの英国最頁

1. グラドゥス・アド・パルナスム博士	Doctor Gradus ad Parnassum
2. ゾウさんの子守歌	Jimbo's Lullaby
3. お人形のセレナード	Serenade for the doll
4. 雪は踊っている	The Snow is dancing
5. 小さな羊飼い	The little Shepherd
6. ゴリウォーグのケーキウォーク	Golliwogg's Cake-Walk

- 楽譜表紙の絵はドビュッシー自身によるもの。
* 画面下方のゾウさん……第 2 曲 〈ゾウさんの子守歌〉
* 画面上方の風船? 黒人のお人形? ……第 6 曲 〈ゴリウォーグのケーキウォーク〉

今日は「ゾウさん」に注目!

2. ソウさんが子守歌を歌うと.....?

- 原題の Jimbo とは? ⇒ 正しくは Jumbo (実在した大きなゾウの名前)。
- メロディは東洋風。(ゾウはインドから来た?)
- 冒頭のメロディは、左手が低い音域で弾く。
左 gauche ⇒ 不器用さ gaucherie cf. 宮沢賢治『セロ弾きのゴーシュ』
- 合いの手: 二度(隣り合う鍵を同時に押さえる) これも不器用さの表現?



▲ ドビュッシーの自筆譜。〈ゾウさんの子守歌〉の最初の部分。

http://ks.imslp.info/files/imglnks/usimg/c/ca/IMSLP411663-PMLP02387-Manuscript_Children's_Corner.pdf

• 管弦楽版《子どもの領分》

ドビュッシーと親しかった作曲家・指揮者のカプレ (André Caplet 1878-1925) が
1910年に編曲。同年11月、カプレの指揮によりニューヨークで初演。

〈ゾウさんの子守歌〉の冒頭部分のメロディは、コントラバスが弾く。

旋律楽器でないコントラバスに、子守歌を歌わせる⇒「やさしく、ちょっと不器用」

3. ソウさんがワルツを踊ると.....?

• 《動物の謝肉祭》 *Le carnaval des animaux*

サン＝サーンス (Saint-Saens 1835-1921) のもっとも有名な作品。1886作曲。

全14曲。〈白鳥〉が有名だが、これ以外の曲は、生前未出版。公開での全曲初演は1922年。
理由は、① 風刺的な内容を含むため。② プライベートな目的で書かれたため。

• 第5曲 〈ゾウさん〉 *L'éléphant*

ピアノの伴奏で、コントラバスがメロディを弾く。曲は軽快なワルツ、のはずだが.....。

中間部では、ベルリオーズ〈妖精たちの踊り〉(《ファウストの劫罰》)のメロディが出てくる。

* 妖精の軽やかさ.....ゾウさんの鈍重さと正反対。

* 妖精のようにワルツを踊ろうとするゾウさん。⇒アイロニーとユーモア。

おわりに “こどもたちのための音楽” の楽しさと深さ